

長期係属事件個別調査表 (B1表)

未結局 平成 年 12月31日現在
終局 平成 年 月

裁判所 支部
地方簡易 (該当裁判所を○で囲む。)

16 整理番号

1 事件	(1) 被告人氏名	ほか 名(うち逃・疾)	8 更迭交代回数	(1) 検 察 官	回 ()	13 審理長期化の事由	ア 訴 因 多 数	数
	(2) 主要な罪名 (刑法を除く。)			(2) 検 察 官	回 ()		イ 被 告 人 多 数	数
2 審理期間	(3) 罰 条		9 証拠調べ等	(3) 弁 護 人 (複数の場合には主任)	回 ()	14 今後の進行予定	ウ 計 算 関 係 複 雑	数
	(1) 受理年月日 (起訴年月日 (移・回・破・正・再・()))	平成 年 月 日		取調済み (1) の証人数	人 ()		エ 証 人 調 べ に 多 数 の 要 した ()	数
3 合議、単独の別 5 事件の概要	(2) 経過年月日 (法・裁・単)	平成 年 月 日	(2) 証人尋問をした公判等の回数	検 察 官 請 求	人 ()	15 備考	オ 被 告 人 質 問 に 多 数 の 要 した ()	数
	4 訴因の数	4 訴因の数	(3) 検 証 の 回 数	双 方 請 求	人 ()		カ 鑑 定 に 時 日 を 要 した ()	数
6 弁護人 (通称)	私選 人	人	10 訴訟進行に関する紛議等	職 権	人 ()	14 今後の進行予定	キ 検 察 官 の 証 換 整 理 に 時 日 を 要 した ()	数
	公選 人	人		(4) 鑑定	回 ()		ク 証 換 の 間 覧 又 は 謄 写 に 時 日 を 要 した ()	数
7 公判等	(1) 第1回公判期日前の打合せ	有 ()	(5) 被告人質問のあった公判回数	ア 回 数	回 ()	15 備考	ケ その他 (内容を欄頭に記入する。)	数
	(2) 第1回公判期日	平成 年 月 日	(1) 証拠開示をめぐる紛議	イ 期間 (累計)	年 月 日		ア 紛議等のため実体審理の進捗がよくなった公判多数	数
8 公判等	(3) 検察官が冒頭陳述を行った期日	平成 年 月 日	(2) 釈明要求をめぐる紛議	(1) 証拠開示をした公判回数	回 ()	15 備考	イ 公判指定期間	数
	(4) 証人調べ開始した期日	平成 年 月 日	(3) 裁判官忌避申立て	有、無 (有、無)	年 月 日		イ 公判指定期間の変更・延期多数	数
9 公判等	(5) 証拠終了した期日	平成 年 月 日	(4) 特別弁護人の選任をめぐる紛議	(2) 釈明要求をめぐる紛議	有、無 (有、無)	15 備考	ウ 関連事件の審理待ち	数
	(6) 過去直近の公判期日等	平成 年 月 日	(5) 公訴権濫用を理由とする公訴棄却の申立	(3) 裁判官忌避申立て	有、無 (有、無)		エ その他 (内容を欄頭に記入する。)	数
10 公判等	(7) 公判回数	平成 年 月 日	(6) その他 (裁判所固有の記入する。)	(4) 特別弁護人の選任をめぐる紛議	有、無 (有、無)	15 備考	エ その他 (内容を欄頭に記入する。)	数
	(8) 公判準備日の回数	平成 年 月 日	(1) 起訴状朗読前	(5) 公訴権濫用を理由とする公訴棄却の申立	有、無 (有、無)		イ 公判指定期間の変更・延期多数	数
11 公判等	(9) 公判準備日続行日の回数	平成 年 月 日	(2) 冒頭手続	(6) 公訴権濫用を理由とする公訴棄却の申立	有、無 (有、無)	15 備考	イ 公判指定期間の変更・延期多数	数
	(10) 準備手続日続行日の回数	平成 年 月 日	ア 検察官	(7) 結審済み	有、無 (有、無)		ウ 関連事件の審理待ち	数
12 公判等	(11) 変更、延期の回数	平成 年 月 日	イ 被告人調	(4) 論告求刑	有、無 (有、無)	15 備考	ウ 関連事件の審理待ち	数
			ウ その他	(5) 弁論最終陳述	有、無 (有、無)		エ その他 (内容を欄頭に記入する。)	数
			(1) 結審予定期	(6) 弁論再開	有、無 (有、無)	15 備考	エ その他 (内容を欄頭に記入する。)	数
			(2) 結審年月日	(7) 結審済み	有、無 (有、無)		イ 公判指定期間の変更・延期多数	数
			(3) 判決言渡予定期	平成 年 月 日	平成 年 月 日	15 備考	イ 公判指定期間の変更・延期多数	数
			(4) 終局年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日		ウ 関連事件の審理待ち	数

(記入上の注意)
1 (1)未結局事件は、()内に調査直前1年間の該当事項について記入する。
(2)終局事件は、()内に終局した年の1月1日から終局した時までについて記入する。
2 「6」から「9」までは、該当する回数又は人数がない場合には、「0」と必ず記入する。
3 各欄所に記入しきれない場合には、「備考」に記入する。